丸和運輸株式会社における活用例



現在価値と環境変化を踏まえ、将来価値の創造

当社のもつ知的資産を洗い出し、その価値活用ストーリーから外部環境の変化を踏まえ、各部門の新しい価値創造ストーリーを、会社全体として整合性が取れる戦略に落とし込むため。

作成プロセス

STEP 1. 各部門の対話 各部門の強み、外部環境からの脅威、内部環境 の強みや提供する価値の整理

STEP 2. ディスカッション 各部門の強みや特徴を整理し、将来ビジョンと の整合性やこれからの新規事業への融合を整理 し、確認

STEP 3. 書き出し ディスカッションした結果をシートに記入 将来ビジョン・新規事業を照らし合わせブラッ シュアップ



INPITの支援を受けて実施 支援者 大阪発明協会:大澤真一氏 (有)ットム経営研究所 森下 勉氏

経営デザインシートを活用した感想・効果

- 各部門の強みや特徴を他部門から意見をもらう事で新たに発見することができた。
- シートに落とし込む事により、ビジュアルでとらえられ、方向性や行う事が明確になった
- ビジョン、新規事業を開始した際の新しく提案する価値が創造することができ、モチベーションアップに繋がった。